

## 第 11 回 第 2 期中海自然再生協議会議事録案

日時 平成 23 年 2 月 19 日 (土) 13:00~17:00

場所 島根県庁会議棟 2 階 第 4 会議室 (松江)

高安会長が出席できなかったことから、船越会長代理が議長となり、会を進行させた。なお、船越会長代理も都合で中途退席となったことから、専門家会議の国井秀伸委員長がその役を代行した。

### 議事

#### 1) 中海自然再生実施計画について

以下の 2 つの計画案に関連して徳岡隆夫氏 (自然再生センター理事長) と桑原智之氏 (島根大学生物資源科学部) からそれぞれ内容についての説明があり、討議を行った。

- 海藻類の回収利用(地域生物多様性保全活動支援事業での調査結果報告)
- 浚渫窪地の環境修復(環境省総合推進費での調査・実験結果の報告など)

### 報告

#### 1) 全国自然再生協議会の集い

国井秀伸、小倉加代子の両氏が参加、国井氏から報告がなされた (資料は別紙 1)。今年度からは東、西に分けずに全国を一つとして実施、自然再生の取組状況などが資料をもとに報告された (全体で 22 協議会)。

#### 2) 第 3 期協議会公募委員の募集について

事務局の相崎守弘氏から公募要綱の広報の状況が説明され、3 月末の期限で一般委員の公募が進められるとの報告があった。

#### 3) その他

議長 (国井秀伸氏が代行) から、第 2 期の協議会はこれで終了となること、第 3 期の委員の公募が 3 月 31 日締め切りでこれから進むこと、その後に新しい第 3 期の協議会が成立することになるが、その第 1 回協議会の日程についてはあらかじめ決めておく必要があることから、2011 年 5 月 28 日 (土) とする案が報告され、了承された。また、中海でもこれから実施計画を練り直し、来年度には策定を目指すことになるので、この機会に環境省の自然再生専門家会議の委員長である辻井達一先生 (財団法人北海道環境財団理事長) に講演を打診していたところ承諾が得られたとの報告があり、第 1 回協議会に合わせて講演会を行う予定であることが報告された。

協議会終了後、引き続いて自然再生協議会の設立を目指している福井県三方五湖の準備会の方々（今回の協議会を 7 名が傍聴）から、三方湖でのヒシ繁茂についての報告（西廣 淳氏、東京大学農学生命科学研究科）および福井県の取組についての報告があり、討論を行い、終了後に交流会を多数の参加で行った。（翌 20 日には国井氏の案内で中海の見学会が行われた。）

（以上）